

科目区分	基礎科目	科目名	生涯学習論		科目コード	17Y030	担当者	玉島 健二				
対象学生	幼児教育学科2年生		学期区分	前期	単位数	2	卒業要件	選択必修				
							免許・資格要件					
科目の主題							学修成果との関連（大◎、中○、小△）					
社会人として必要な事柄について学ぶとともに、柔軟なものの方や考え方を身に付けることにより、生涯学習の基礎を理解する。							1. 「 尽心 」 誠実な人柄と人間力	2. 「 創造 」 高度な知性と創造力	3. 「 実践 」 明確な意思と実践力			
科目の到達目標							① 誠実性・真摯性	② 多様性・協働性	③ 知識・技能	④ 表思考・創判造断力	⑤ 実行体力性・自立性	⑥ 就業力・貢献力
1.	社会人として必要な知識、技能、態度を身に付ける						◎	◎	○	◎	○	○
2.	より善く生きるために必要な学びの重要性を理解する						◎	◎	○	◎	○	○
3.	人に関わる職種に就く者として、生涯学習を深める						◎	◎	○	◎	○	○
4.							◎	◎	○	◎	○	○
5.							◎	◎	○	◎	○	○
							成績評価の方法と割合					
授業方法							受講態度（40%） 提出物（60%）					
講義形式を基本にしながらも、学生自らが課題を設定して、まとめあげ、自分の意見を発表するような時間もとります。受け身にならず、主体的に授業に臨んでください。授業終了後は、成果物またはレポートを提出してもらいます。												
準備学修							課題等への対応					
①日頃から新聞を読んだり、ニュースを見たりして時事問題に対して関心を持つこと。 ②準備学修として90時間を充てること。							提出された成果物やレポートは評価の対象となります。					
授業計画												
第1回	オリエンテーション（授業の内容と進め方、建学の精神等を学ぶ）											
第2回	新聞の見方、読み方を学ぶ（外部講師）											
第3回	新聞を読み、自らの意見をまとめる											
第4回	新聞づくりに挑戦する①（記事にまとめる）											
第5回	新聞づくりに挑戦する②（まとめた記事を発表する）											
第6回	18歳選挙権について考える											
第7回	人口問題について学ぶ											
第8回	世界遺産について学ぶ											
第9回	日本人としての基礎知識（漢字の起源、成り立ちについて学ぶ）											
第10回	日本人としての基礎知識（暮らしに役立つ漢字の知識その1）											
第11回	日本人としての基礎知識（暮らしに役立つ漢字の知識その2）											
第12回	熟語とことわざの世界											
第13回	手紙・はがきを書いてみよう											
第14回	文章を読み、自分で表現しよう											
第15回	報告書による発表											
教科書・参考書							受講生へのメッセージ					
特にありません。（必要に応じて配布します）							生涯学習は、社会の担い手としての「まちづくり」の旗手を育てることを究極の願いとしています。建学の精神を踏まえ、思いを持って学び、視野を広めるとともに、卒業後は社会の中で指導的役割を果たしてほしいと願っています。					